

普及活動情勢報告（令和2年9月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

仁淀川地域再生協が高収益作物次期策支援交付金に関する農作業安全講習会を開催 ～JA高知県伊野支所まるい園芸部の皆さん 農作業事故に気をつけて～



安全講習会の様子

8月21日、仁淀川地域再生協主催が、まるい園芸部を対象に農作業安全講習会をJA高知県枝川出荷場で開催し12人が参加しました。

再生協では、新型コロナウイルスの影響に対する国の支援策「高収益作物次期作支援交付金」を活用した生産者の支援を行っています。今回は、農作業安全講習会を企画し、農業改良普及課から事故の無い栽培管理を呼びかけました。

参加者には慣れた作業に潜む農作業事故の恐ろしさを再確認してもらい、安全な作業環境作りの意識を高めることができました。

今後も農業改良普及課は各関係機関と連携し、仁淀川地域再生協を中心とした交付金の活用と、生産者の安全な作業環境作りを支援していきます。

JA高知県土佐市ズッキーニ部会が総会を開催 ～令和3園芸年度も頑張りましょう～



冬期作の調査結果を報告中

9月4日、JA高知県土佐市ズッキーニ部会の総会がJA新居出荷場で開催され、生産者11人が参加しました。

JAは令和2園芸年度の販売実績や市場視察について、農業改良普及課は冬期作の収量の向上につなげるために行ったハウス内気温等の調査結果について報告しました。

参加者からは出荷の際の選果や冬期作に適した品種について意見が出され、令和3園芸年度の生産・販売に向けて部会で目標を共有することができました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携して栽培技術指導を行いながら、土佐市のズッキーニの安定生産を支援していきます。

いの町小野・成山集落協定組織がニンニク栽培の学習会を開催 ～小野・成山で共通の栽培品目を～



熱心に学習する参加者

8月21日、小野・成山集落協定組織が土佐七色の里の研修室でニンニク栽培学習会を開催し、栽培希望者13人が参加しました。

講師としていの町在住で野市町で黒ニンニク作りをしている農業者からの講話の他、農業改良普及課からはニンニク栽培方法と、「小野営農組合」及び「七色の里営農組合」の今年の実証ほの紹介をしました。参加者からは「追肥はどうするのか」等活発な質問もありました。

農業改良普及課は、両集落営農組合の連携も視野に入れながら、ニンニク栽培や組織の活動を支援していきます。

土佐市の認定新規就農者に対する中間評価を実施 ～栽培や経営の成果はいかが？～



シウガの現地確認を行うサポートチーム

9月8日、土佐市担い手協議会のサポートチーム8人が新規就農者のシウガ栽培ほ場を現地確認しました。

サポートチームのメンバーからは、「夏の暑さで下葉が枯れている人が多い中、きれいに栽培している。」「ほ場に草もなく手入れが行き届いている。」等意見がありました。新規就農者は、地域にとけ込み新たな就農者として根付こうとしています。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携して栽培・経営指導を行いながら、土佐市の新規就農者の経営安定を支援していきます。